

令和元年(2019年) 11月20日(水) 13287号



NIKKAN KINZOKU 日刊金属

株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
大阪市北区天満 2 丁目12-3
ウィレージリバー南森町3E
TEL (06)6353-7831(代)
FAX (06)6353-7832

東京支社 〒140-0001
東京都品川区北品川 1 丁目9-7
TEL (03)6869-9983(代)
info@nikkankinzoku.co.jp
https://home.nikkankinzoku.co.jp

MAIL WEB

購読料 12か月 77,760円 外電配送料 12か月 92,400円
(税込) 6か月 38,880円 (税込) 6か月 46,200円

JOGMEC

非鉄金属市況と需給動向

2019年10月 〈ニッケル・金・プラチナ・パラジウム〉

ニッケルの市況と需給動向

LME在庫は約11年ぶりの記録的な低水準で推移。鉱石の供給懸念に関するニュースが相次いだ。17,410.00ドルでスタート。月初から在庫の減少傾向が続いたことを受け価格は上昇し、11日には月間最高値の18,000.00ドルをつけた。在庫の減少は特にマレーシア、シンガポール、台湾のLME指定倉庫で顕著だった。月末は66,990トン、2008年12月以来の低水準にまで減少した。供給懸念に関する報道が価格上昇要因になった。月後半は、露・ノリリスク社が操業するタイミルスキー鉱山で死亡者を出す事故が発生、パプアニューギニア・ラム鉱山に操業停止命令など、ニッケル鉱山操業に影響を与える報道が相次ぎ、供給懸念が高まり価格は上昇した。29日、インドネシア政府はニッケル鉱石の違法輸出取り締まりの検査が完了するまで約2週間鉱石輸出を停止すると発表。供給懸念が増大し30日には若干値を上げたが、31日にはやや値を下げ16,835.00ドルで越月。

2019年秋季の国際ニッケル研究会(INSRG)によると、2018年は14万4,000トンの供給不足だった。2019年は7万9,000トン、2020年は4万7,000トンの供給不足が継続すると予測している。

金の市況と需給動向

月初、月間最安値の1,469.78ドル(1オンス当たり、以下同じ)でスタート。先月下旬からの下落基調が、米国のISM製造業景況指数などが振るわなかったことで上昇に転じ、3日には月間最高値の1,510.55ドル台をつけた。しかし上昇基調は続かず、10日には約2か月ぶりに米中が閣僚級協議を行ったことでドル高が進行して、1,500ドル台を割り込んだ。11日、米国が中国からの輸入品の関税を30%に引き上げる措置の発動を延期すると発表、17日には、英国とEUが離脱条件を巡って合意に達したとの報道などがあって相場は様子見、1,490ドル前後で推移した。その後、米連邦公開市場委員会(FOMC)の追加利下げ観測や、米国失業保険受給者数などの経済指標が振るわなかったことで、25日に1,509.05ドルまで上昇した。のちに1,500ドルを割ったが、30日、国内情勢不安のため、チリ・ピネラ大統領が11月の開催予定であったAPECの中止を発表すると、同時に進められていた米中貿易交渉の合意(第1段階)への期待が減退、1,508.68ドルをつけて越月。

プラチナの市況と需給動向

1日、881.00ドル(1オンス当たり、以下同じ)でスタート。2日には月間最安値の876.50ドルをつけた。南アフリカで続く労使交渉が近々合意に達するとの思惑からストライキによる供給減少見通しが後退、その後も880ドル前後で推移した。英・ジョンソン首相によるEU離脱期限の延長が認められた場合、総選挙実施のリスク回避で資金が流入、900ドルを突破し、31日に月間最高値の931.00ドルをつけ越月した。

パラジウムの市況と需給動向

世界的な自動車販売の不振は続くなか、各国での進む排ガス規制からパラジウムの需要が増加、相場を後押しする状況が続いている。中国が2020年から実施する予定だった排ガス規制を一部の地域で2019年7月からと前倒しで導入、1台あたりの触媒使用量を増やして対応するとみられたことからパラジウム相場は上昇基調が続いた。1,663.50ドル(1オンス当たり、以下同じ)でスタート、南アフリカの労使交渉合意の思惑から下落、8日に月間最安値の1,635.50ドルをつけたが、31日には1,798.50ドル、過去最高値を更新して越月した。

(独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構より要旨転載)

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森 下 商 店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

JFEスチール

DS技術による設備異常予兆検知システム

生産性向上に向け全社展開を開始

JFEスチールは、最新のデータサイエンス(DS)技術により、製鉄所の設備異常予兆を検知するシステム(「J-dscom」)を開発し、効果が確認できたことから全社的に展開を進める、と発表した。

DS技術を用いた設備異常予兆検知システムの生産設備への導入は業界初となる。すでに導入した一部の設備では、異常予兆を早期に捉え補修することで正常状態に復帰した事例が確認されているという。今後、同システムの活用を通じ、製鉄所の設備安定化を実現し、生産性を向上させていく。

製鉄所では、原料の荷揚げ・貯蔵から製鉄、製鋼、圧延などの製造工程を経て最終製品として出荷するまでの一連の多くの設備が広大な敷地に配置されている。それぞれの設備は密接に関連しているため、1つの設備でトラブルが発生すると操業への影響が大きく、設備異常を早期に検知し未然にトラブルを防止することが求められている。このため、同社では、最新のビッグデータ解析技術などのデータサイエンス技術を用いた高度な設備異常予兆検知技術の開発に取り組んできた。

従来は設備トラブルが起きた場合、そのトラブルに特化した異常監視モデルを構築して再発防止を図ってきた。一方で、導入から数十年が経過した設備の割合が増加したこともあり、想定外のトラブルが増加しており、従来のアプローチだけでは異常の抑止は不十分になりつつある。このため、想定外のトラブルに対しても、予兆検知が可能なシステムを構築することが課題となっていた。

今回開発した設備異常予兆検知システム「J-

dscom」は、正常時の基準値に対する外れ度合いを異常度として指標化し、早期に検知するもの。製鉄設備は多種多様な機器や計器から構成され、電流、圧力、流量、温度、振動などの操業状態を示す変数項目は数百以上と膨大になる。同システムではビッグデータ解析を導入することで、設備全体の膨大なデータを効率的かつ網羅的に解析することを可能にした。また、効率的に監視するために、異常度の経時変化を大きさに応じてマップ化し、製造現場で容易に閲覧できるようにした。異常度が高くトラブルの恐れのある部分に対し適切な補修等の対策を講じることにより、異常発生を未然に抑止することが可能になる。また、正常な状態からの外れ度合いを管理するため、過去に経験したトラブルはもちろん、想定外のトラブルの防止に対しても効果を発揮する。

同システムは、西日本製鉄所(倉敷地区)の熱延工場に導入し効果が確認できたことから、他の製鉄所や他の製造プロセスへも順次全社展開を進めていく。「J-dscom」では、設備全体レベルの監視に加え、モータや油圧系などの機器レベルの異常予兆の監視、従来から行っている上下限チェックで異常を監視する計器レベルの監視を加えた3レベル別の監視が可能。設備の特性に応じ適切に適用することで、設備トラブルの未然防止による生産性向上に向けた取り組みを推進していく。

日刊金属
外電配信料
(税込)

6ヵ月:46,200円
12ヵ月:92,400円

「第6回高機能金属展」に出展

三菱伸銅

三菱マテリアルは、来る12月4日から6日までの3日間、幕張メッセで開催される「第6回高機能金属展」に出展する。

三菱マテリアルグループの三菱伸銅は、次世代自動車部品用純銅・銅合金をはじめ、鉛フリー快削黄銅エコプラスシリーズを「深化」「進化」「新化」の3つの“シンカ”をコンセプトに展示する。6日には、三菱マテリアルの飯田修執行役副社長が「高機能金属開発とリサイクル」と題して45分間の基調講演を行う予定。



ブースイメージ

三菱マテリアルグループ製品の主な展示品は、次世代自動車部品用純銅・銅合金、鉛フリー快削黄銅エコプラスシリーズ、高性能銅合金線材料・鑄造用鑄型材、超電導線・ホローコンダクタ(ルバタ社)、熱マネジメント製品、基盤技術紹介:金属組織制御、界面制御、リサイクル、分析評価、CAE解析技術。

被災地に1,000万円の義援金

住友電工

住友電気工業(井上治社長)は、18日、東日本を中心に甚大な被害をもたらした台風19号の被災地復興を支援する目的で、被災した自治体に義援金として1,000万円を寄贈する公表した。同社では、これとは別に、同社従業員による義援金に対し同額を拠出するマッチングギフトによる寄付も実施している。



亜鉛建値は1万2,000円引き下げの31万円 11月の月内建値平均は31万9,000円

三井金属鉱業は19日、電気亜鉛建値を1万2,000円引き下げの31万円にすると発表、同日より実施した。11月の月内建値平均は31万9,000円。

19日入電のLME亜鉛相場のセツルメントは2,384.00ドル、同日の東京市場の米ドルTTSレートは109.55円。この値で換算した採算価格は26万1,100円。建値と採算価格から見た諸掛かりは4万8,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(単位キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2019年

□ 6月 340(3) 328(6) 334(11) 331(17)

平均332.5

□ 7月 331(1) 307(9) 313(16) 310(22) 平均314.1
□ 8月 316(1) 295(6) 292(9) 296(19) 283(26) 平均292.3
□ 9月 286(2) 298(5) 307(12) 298(25) 平均301.3
□ 10月 313(1) 301(4) 310(11) 319(17) 322(23) 331(28) 平均315.3
□ 11月 325(1) 331(8) 322(14) 310(19) 平均319.0

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

「第7回 KOBELCO森の童話大賞」 受賞作品を決定

神戸製鋼

神戸製鋼は、全ての生命体を育む健全な地球環境を次世代に引き継ぐことが私たちの使命であるという認識のもと、KOBELCO GREEN PROJECTの一つとして、「KOBELCO 森の童話大賞」を設けているが、第7回となる今年度は、総数605件(小学生の部209件、中高生の部396件)の応募があり、厳正な審査の結果、受賞作品を決定した。

同プロジェクトは、子どもたちにさまざまな自然の恵みをもたらす森を大切にする気持ちを育んでもらう機会を創出することを目的としている。

今回の金賞作品については、絵本作家のおぐらひろかず氏(小学生の部)、みやざきひろかず氏(中高生の部)がそれぞれ挿絵を制作し、絵本化する。完成した絵本は後援の県・市・町が所管する学校・公立図書館等に寄贈し、環境への関心を高めるツールとして活用してもらう予定だ。



【住友電気工業株式会社】(11月16日付) ◇ 経理部次長(継続職・経理部予算部長兼経理部IR室長) 池内正行 ◇ 財務部次長(経理部次長兼経理部ハーフ経理部長) 酒井真樹 ◇ 経理部ハーフ経理部長(経理部ハーフ経理部主幹) 西村 俊一郎 ◇ デバイス営業統轄部技師長(住友電工(蘇州)光電子器件有限公司(総経理)) 吉村学。

【三井金属鉱業株式会社】(12月1日付) ◇ 機能材料事業本部企画部事業企画担当部長補佐(機能材料事業本部薄膜材料事業部営業部長) 井上健太郎 ◇ 機能材料事業本部薄膜材料事業部営業部長(三井金属貿易(上海)有限公司、継続職:兼三井金属貿易(上海)有限公司) 俵亮輔。(カッコ内は旧職)

【令和元年秋の勲章受章者】

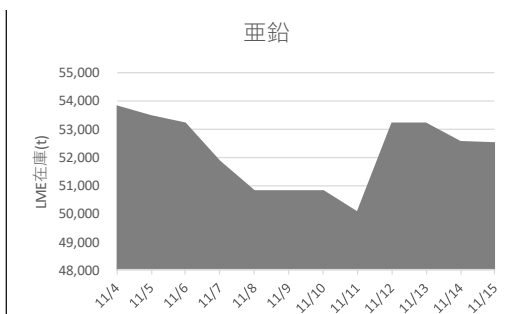
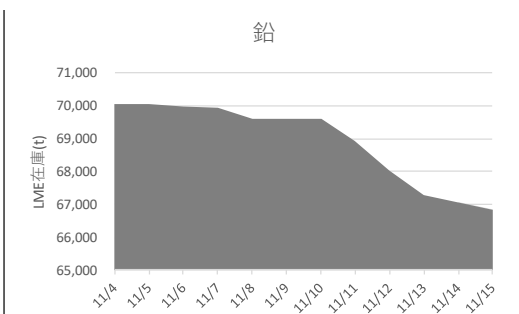
(経済産業省推薦分) (カッコ内は推薦部局名)

(令和元年11月3日発令) 【I類】 ◆ 瑞宝中綬章 ◇ 元・通商産業省通商政策局経済協力部長(貿易経済協力局) 寺田範雄 ◆ 瑞宝小綬章 ◇ 元・衆議院調査局調査員、元・通商産業省産業政策局商政課長(貿易経済協力局) 樋口正治 ◆ 瑞宝双光章 ◇ 元・経済産業省貿易経済協力局貿易管理課安全保障貿易管理課安全情報調査官(貿易経済協力局) 芳川茂夫 ◆ 瑞宝小綬章 ◇ 元・産業技術総合研究所資源環境技術総合研究所大気圏環境保全部長(産業技術環境局) 指宿堯嗣 (続く)



LME認定倉庫在庫量推移

11月4日～11月15日(現地)



故銅市況

19日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前週末の5,812.00ドルより16.00ドル高の5,828.00ドル。直物後場買値は前週末の5,810.00ドルより1.00ドル安の5,809.00ドル。カーブ取引は、前週末の5,848.50ドル～5,849.50ドルより18.50ドル安の5,830.00ドル～5,831.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(11月限)は、前週末の263.50セントより1.75セント安の261.75セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(12月限)は、前週末の4万6,820元より40元高の4万6,860元。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が541～546、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは508～528、並銅は475～485、込銅(高品位＝約97%)は481、セパは448～449。コーペルは要り用筋で404、それ以外は374ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋334、それ以外396～406どころの値頃。並青銅鋳物削粉は352～392どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が354～401、上銅新くずが274～282、普通上銅が284～295、2号銅線が322～329、並銅が107～122、込銅(94-97%)が399、込銅(90-93%)が394、下銅が399～418、セパが394～398、コーペルが340～380、黄銅棒地が396～401、黄銅削粉が344～391、黄銅ラジが264～272、交叉ラジが280～291、黄銅銅鋳物が322～329、送りが118～133、上青銅鋳物が387～406、並青銅鋳物が382～395、上青銅鋳物削粉が387～406、並青銅鋳物削粉が380～384どころ。

19日の東京為替市場TTSレートは、前日の109.82円より0.27円の円高ドル安、1ドル＝109.55円。19日に入電した直近のLME銅相場のセツルメントは5,828.00ドル。この値と19日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日から横ばいの67万8,000円。この日、電気銅建値は67万円に据え置かれた。

為替動向

18日のロンドン外国為替市場ではポンドは対ドルで3日続伸。現地時間16時の時点で1ポンド＝1.2960ドル～1.2970ドル、前週末の同時点と比べて0.0060ドルのポンド高ドル安だった。英国総選挙では保守党が勝利するとの観測が強まり、欧州連合(EU)からの離脱が円滑に進むだろうとの思惑からポンドが買われた。円相場は反発。1ドル＝108.50円～108.60円と前週末に比べて0.20円の円高ドル安だった。

18日のニューヨーク外国為替市場では、円が反発。前週末の終値に比べ、0.10円の円高ドル安の1ドル＝108.60円～108.70円で取引を終えた。米中貿易協議の先行きに再び不透明感が広がり、円が買われた。米株式相場が下げた場面では、投資家心理の悪化もあって低リスク通貨の円買いが優勢となった。取引終了にかけては米中貿易協議の行方を慎重に見極めたいとして円売りに転じる場面もあった。

19日早朝の東京外国為替市場で円は反上昇して始まった。8時30分の時点では前日の17時時点に比べ円高ドル安の1ドル＝108.65円～108.66円だった。10時時点では1ドル＝108.50円～108.51円と前日17時時点に比べ0.41円の円高ドル安だった。米中貿易協議の先行き不透明感がリスク回避の円買いにつながった。

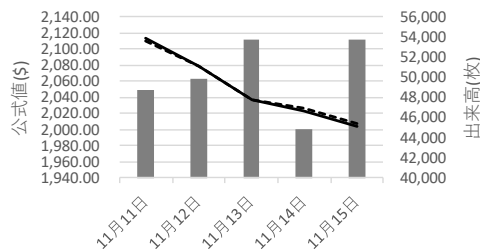


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

株式会社 日刊金属

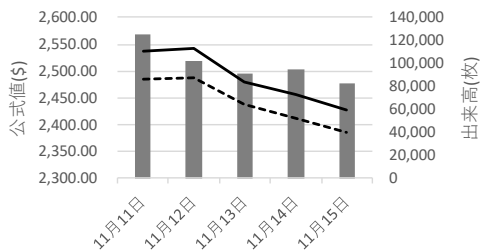
～LME公式値週間推移 11月11日～11月15日(現地)

LME鉛



出来高 直物 先物

LME亜鉛SHG



出来高 直物 先物



LME銅は反発も米中交渉の報道錯綜で方向感を欠く展開
カーブ取引は反落 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は反発
LME非鉄相場は概して軟調 鉛は5営業日続落6~7%安
亜鉛は4営業日続落5~6%安 ニッケルは3営業日続落5%安

19日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前週末の5,811.75ドルより16.00ドル高の5,827.75ドル。3か月物は、前週末の5,832.50ドルより18.00ドル高の5,850.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前週末の22万5,000トンより約3,000トン減のおよそ22万1,000トン（丸め込み）。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（11月限）は、前週末の263.50セントより1.75セント安の261.75セント。カーブ取引は、前週末の5,848.50ドル～5,849.50ドルより18.50ドル安の5,830.00ドル～5,831.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（12月限）は、前週末の4万6,820元より40元高の4万6,860元。

16日に中国の劉鶴副首相と米通商代表部のライトハイザー代表やムニューシン米財務長官が電話会談、中国メディアが「建設的な協議」と報じたが、その後、米CNBCが「中国側は悲観的なムード」と報じた。銅相場もこれに呼応して午前中はやや値を上げたが、午後は小幅下げとなった。

錫は反落

LME錫相場の直物は、前週末の1万6,250.00ドルより92.50ドル安の1万6,157.50ドル。3か月物も、前週末の1万6,250.00ドルより75.00ドル安の1万6,175.00ドル。

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 **林 昭宏**

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
 電話 06-6471-2531～5
 FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
 電話 03-3618-2351～2

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区（11月後半）

2S=147円～155円、63S=144円～147円、アルミホイール(1P)=139円～144円、ビス付サッシ=103円～106円、エンジンコロ=108円～110円、込合金(機械鋳物)=104円～106円、缶プレス(ソフト)=73円～87円。

関西地区（11月後半）

2S=136円～144円、63S=139円～143円、印刷版=138円～143円、アルミホイール(1P)=124円～129円、ベースメタル=152円～161円、機械鋳物=104円～109円、ダライ粉=76円～79円、ビス付サッシ=96円～101円、缶プレス=82円～87円。

鉛は続落 5営業日続落で公式値ベース2,000ドル割れ、7月17日以来

LME鉛相場の直物は、前週末の2,003.50ドルより28.00ドル安の1,975.50ドル。3か月物も、前週末の2,008.50ドルより18.50ドル安の1,990.00ドル。

亜鉛も続落 4営業日の続落でひと月前の水準

LME亜鉛相場の直物は、前週末の2,426.50ドルより43.00ドル安の2,383.50ドル。3か月物も、前週末の2,385.25ドルより21.25ドル安の2,364.00ドル。

アルミは反発 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金は下落

LMEアルミ相場の直物は、前週末の1,740.50ドルより3.25ドル高の1,743.75ドル。3か月物も、前週末の1,744.00ドルより1.50ドル高の1,745.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前週末の1,295.00ドルより5.00ドル高の1,300.00ドル。3か月物は、前週末の1,265.00ドルより15.00ドル安の1,250.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前週末の1,165.00ドルより40.00ドル安の1,125.00ドル。3か月物も、前週末の1,155.00ドルより30.00ドル安の1,125.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前週末のおよそ106万5,000トンより約9万1,000トン増のおよそ115万6,000トン。

ニッケルは続落 3営業日の続落で8月初旬の水準

LMEニッケル相場の直物は、前週末の14,985.00ドルより230.00ドル安の14,755.00ドル。3か月物も、前週末の15,000.00ドルより215.00ドル安の14,785.00ドル。

LME公式値（単位：ドル）／11月18日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	5,827.75	16,157.50	1,975.50	2,383.50	1,743.75	1,300.00	1,125.00	14,755.00
	前営業日比	16.00	▲ 92.50	▲ 28.00	▲ 43.00	3.25	5.00	▲ 40.00	▲ 230.00
先物	公式値	5,850.50	16,175.00	1,990.00	2,364.00	1,745.50	1,250.00	1,125.00	14,785.00
	前営業日比	18.00	▲ 75.00	▲ 18.50	▲ 21.25	1.50	▲ 15.00	▲ 30.00	▲ 215.00

海外非鉄金属相場

(11月19日 入電・現地 11月18日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5 トン、アルミ合金20トン、ニッケル6 トン
セツルメント=現物・前場・売

	前 買	場 売	後 買	場 売
--	--------	--------	--------	--------

銅 A G				
現 物	5827.5	5828.0	5809.0	5811.0
前日比		16.0	▲ 1.0	
先 物	5850.0	5851.0	5828.0	5830.0
出来高				135,731

錫 H G				
現 物	16155.0	16160.0	16030.0	16080.0
前日比		▲ 115.0	▲ 85.0	
先 物	16150.0	16200.0	16050.0	16100.0
出来高				9,740

鉛				
現 物	1975.0	1976.0	1956.5	1958.5
前日比		▲ 28.0	▲ 39.5	
先 物	1989.0	1991.0	1972.0	1974.0
出来高				61,188

亜鉛 S H G				
現 物	2383.0	2384.0	2368.0	2370.0
前日比		▲ 43.0	▲ 58.5	
先 物	2363.0	2365.0	2347.0	2349.0
出来高				137,733

アルミ H G				
現 物	1743.5	1744.0	1742.0	1744.0
前日比		3.0	▲ 9.0	
先 物	1745.0	1746.0	1740.0	1742.0
出来高				356,402

アルミ合金				
現 物	1295.0	1305.0	1306.5	1316.5
前日比		5.0	3.5	
先 物	1245.0	1255.0	1245.0	1255.0
出来高				346

北米特殊アルミ合金				
現 物	1120.0	1130.0	1140.0	1150.0
前日比		▲ 40.0	▲ 11.5	
出来高				427

ニッケル				
現 物	14750.0	14760.0	14660.0	14685.0
前日比		▲ 230.0	▲ 335.0	
先 物	14780.0	14790.0	14700.0	14725.0
出来高				134,788

NY コメックス相場

出来高：1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
11月限	261.75	1470.9	1698.5	892.2	1706.90
12月限	262.00	1471.9	1700.0	893.4	1704.40
1月限	262.45	1475.4	1705.1	895.0	1702.50
2月限	263.00	1478.8	-	-	-
3月限	263.40	-	1714.3	-	1701.80
前 日 比	▲ 1.75	33.6	5.2	0.7	21.90
出 来 高	115,242	366,214	112,911	-	4,793

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)					COMEX	上海			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛
T T S	5828	16160	1976	2384	1744	14760	262	46860	13830	18435
109.55	677	1970	253	301	201	1817	676	738	218	290
-0.27	1	▲ 17	▲ 4	▲ 5	0	▲ 29	▲ 5	▲ 3	0	▲ 1

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

銀(セント/オンス) EH社	1693.0	(▲ 2.0)
銀(セント/オンス) HH社	1703.0	(5.0)

■NY相場

取引業者銅(セント/ポンド)	256.35	-	257.35
2号銅線くず(セント/ポンド)	353.35	-	357.35

■ロンドン相場(ドル)

金（オンス）	1467.65	(0.75)	
アンチモン99.65%（トン）	6000	－	6100
ビスマス99.9%（ポンド）	2.70	－	2.80
カドミウム99.99%（ポンド）	1.13	－	1.18
インジウム99.99%（キロ）	160	－	175
セレンウム99.5%（ポンド）	7.25	－	8.25
スポンジチタン99.5%（キロ）	7.90	－	8.60
フェロモリブデン欧州産65%（キロ）	26.75	－	27.80
コバルトカソード99.8%（ポンド）	17.20	－	17.70
マグネシウム中国産99.9%（トン）	2220	－	2450
タングステンAPT(MTU単位)	200.0	－	230.0
タンタル鉱石30-35%（ポンド）	57	－	60

■K L T M 錫(MYR/KG、出来高トン)

	(18日)	(19日)
相 場	66.47	66.60
出来高	23	13
ドル建て価格	16000	16000
O Dレート	3.7600	3.7600
M \$ / U S \$ レート	4.1543	4.1625
採算円/キロ	1946	1945
US\$採算円/キロ	1762	1757

■L M E 在庫(トン)

	在 庫	増 減
銅	221,450	▲ 3,325
錫	6,565	▲ 75
鉛	66,750	▲ 100
亜鉛	52,225	▲ 325
アルミ	1,156,250	91,075
アルミ合金	6,900	▲ 20
北米特殊アルミ合金	54,240	▲ 400
ニッケル	64,830	264

■上海在庫(トン)

(11/15 現在)	在 庫	増 減
銅	135,513	▲ 13,174
アルミ	281,635	4,976
亜鉛	57,121	▲ 6,676
鉛	39,104	10,254
ニッケル	36,277	5,446

■LMEプレマーケット(ドル)

(11/19)	先物気配	カーブ比
銅 5,825.0	-	5,826.5
錫 16,025.0	-	16,085.0
鉛 1,965.0	-	1,967.0
亜鉛 2,345.5	-	2,347.0
アルミ 1,741.0	-	1,742.0
ニッケル 14,690.0	-	14,700.0

■上海相場 トン当たり元、1 ロット=5 トン・増値税込

	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
12月限	46860	13830	18435	15980	121980
1月限	46900	13700	18325	15830	118880
前 日 比	40	10	30	140	▲ 7940
出 来 高	58958	52086	75344	25498	84602

非鉄金属製品相場

(11月19日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	940	930	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	990	980	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800		2C×1.6 36~38
銅大板2×1×2	1070	1130	給水管13ミリ	310	310		2C×2.0 65~68
銅管(ベース)	1080	1090	鉛板1.5ミリ	491	491		3C×1.6 68~71
水道用管(m当たり)13ミリ	770	800	鉛線3ミリ	475	485		3C×2.0 108~111
銅棒25ミリ	870	920	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	910	950	アルミ箔0.007ミリ	960	900		1.6mm 21.3~22.7
銅線0.9ミリ	960	990	〃 小板1ミリ	500	480		5.5sq 57.7~61.4
銅帯6×50	890	930	〃 大板1ミリ	490	470		14sq 141~150
銅平角線	1160	1160	〃 5052板	605	520	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	810	820	〃 5083板	620	535		600V 3C×38 1052~1118
〃 0.3ミリ	840	850	〃 2017板	990	1080		600V 3C×60 1626~1728
黄銅大板2×1×2	960	1000	〃 線3ミリ	600	515		600V 3C×100 2726~2898
黄銅管	1325	1285	〃 快削棒50ミリ	760	735		6kV 3C×38 1856~1971
復水器用黄銅管	1310	1340	〃 合金棒50ミリ(17S)	745	715		6kV 3C×60 2540~2698
黄銅棒快削25ミリ	630	610	〃 合金棒50ミリ(56S)	725	675	CVV	(関西~関東)
六角棒	660	640					3C×2 97.2~99.5
四角棒	690	670	貴金属(一般小口向け)				4C×2 130~133
鍛造用	670	650	白金(グラム)	◎ 3538			6C×2 181~185
ネーバル	770	750	パラジウム(グラム)	◎ 6792			7C×2 205~210
高力	770	750	金(グラム)	◎ 5698		合金鉄	9月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1010	1030	銀(キログラム)	◎ 68200		フェロマンガン2%以上炭素含有	120
黄銅平角線ロール仕上	1210	1210				〃 その他	169.6
黄銅条1.5×100	805	835	レアメタル輸入価格	9月通関 (CIF)		フェロシリコン55%以上	141
リン青銅板一般用1.0ミリ	1680	1660	金属ケイ素(99.99%未満)	192		フェロクロム4%以上炭素含有	117
〃 バネ用0.3ミリ	1890	1860	モリブデン酸化物	2123		フェロモリブデン純分60%以上	2024
リン青銅棒25ミリ	1970	1980	タンタル	47546		フェロバナジウム	2656
リン青銅線3ミリ	2110	2090	マグネシウム	255		フェロニッケル33%未満	359.1
洋白板一般用1.0ミリ	2730	2710	コバルト	3553		電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	2930	2910	インジウム	22732			
減 摩 合 金	11月18日改定		銅 合 金 地 金	11月18日発表		日刊金属のウェブサイトが新しくなります。  https://home.nikkankinzoku.co.jp/ 購読者向けページは従来通り運用いたします。	
(500kg以上、大口価格)			(標準価格)	大阪	東京		
1種	2350		BC 1種	735	—		
2種	2285		2種	895	—		
3種	2225		3種	930	—		
4種	1965		6種	785	—		
5種	1920		7種	815	—		
7種	835		YBSC 3種	655	—		
8種	760		LBC 3種	900	—		
9種	700		PBC 2種	950	—		

非鉄金属材料相場

				山元建値	電気銅	670(15)	金	5165(19)
				() 実施日	電気鉛	289(15)	銀	60,880(19)
					電気亜鉛	310(19)	錫(99.99%)	3,200(1)
キロ当たり円				◎上げ ◆下げ	(11月19日調べ)	インジウム大口~小口(99.99%)	28,000 ~ 32,000(1)	
非鉄原料			大 阪	東 京	地 金	大 阪	東 京	
(炉前材)			仲間相場	仲間相場		仲間相場	仲間相場	
1トン以上外税持込						高値	安値	高値
							安値	
1 号 銅 線	595	588	電 気 銅	◆ 640	◆ 635	◆ 642	◆ 637	
2 号 銅 線	531	—	電 気 亜 鉛	◆ 288	◆ 282	◆ 288	◆ 282	
上 銅 (新 切)	562	556	蒸 留 亜 鉛	◆ 276	◆ 270	◆ 276	◆ 270	
雑 ナ ゲ ッ ト	498	495	再生ダイカスト亜鉛2種	◆ 235	◆ 229	◆ 235	◆ 229	
並 銅	507	499	再 生 亜 鉛 (98%)	◆ 207	◆ 202	◆ 207	◆ 202	
下 銅	476	468	電 気 鉛	267	262	267	262	
銅 削 粉	478	471	再 生 鉛 1 号	251	242	248	242	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	246	241	244	241	
新 切 黄 銅 セ バ	426	437	錫 1 号	1920	1870	1920	1870	
コ ー ベ ル	399	407	ア ン チ モ ン	870	820	870	820	
黄 銅 棒 地	394	399	ニッケル(メッキ用)	◆ 1830	◆ 1780	◆ 1830	◆ 1780	
黄 銅 削 粉	375	389	コ バ ル ト	5180	4880	5180	4880	
並 黄 銅	320	302	セ レ ニ ウ ム	3000	2800	3000	2800	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	260	263	ビ ス マ ス	1000	900	1000	900	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	276	326	カ ド ミ ウ ム	450	400	450	400	
黄 銅 鑄 物	329	—	水 銀	1800	1700	1800	1700	
山 送 り (55%)	187	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 224	◆ 220	◆ 226	◆ 222	
上 青 銅 鑄 物	461	—	アルミ二次地金 99 %	190	185	190	185	
並 青 銅 鑄 物	450	455	〃 90 %	153	148	153	148	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	455	450	アルミ二次合金ADC12	274	269	277	272	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	442	440	鑄 物 用 C2BS	299	294	301	296	
新切リン青銅(伸銅)	—	588	青銅合金地金 3 種	900	890	900	890	
〃 (鑄物)	585	—	〃 6種	760	750	760	750	
リ ン 青 銅 削 粉	488	481	ハ ン ダ 錫 60 %	1650	1610	1675	1645	
新切洋白(電子材)	499	495	〃 50 %	1470	1420	1495	1465	
新 切 亜 鉛	◆ 121	◆ 121	〃 40 %	1355	1295	1315	1285	
ダイカストくず	◆ 91	◆ 91	減 摩 合 金 2 種	2270	2240	2275	2245	
亜 鉛 ド ロ ス	◆ 81	◆ 92	〃 4 種	1950	1925	1955	1925	
上 鉛	105	103	〃 7 種	805	755	805	755	
電池巢鉛ケース込	22	22	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		35	40	
活 字 鉛	100	97		〃 ダライ粉		20	25	
新 切 ア ル ミ 1 級	107	113		高耐食ステンレスSUS316		115	115	
新 切 サ ッ シ 1 級	110	114		耐熱ステンレスSUS310		155	155	
新 切 合 金 1 級	100	104		13クローム 新切		2	2	
機 械 鑄 物 1 級	72	73		ハイス 9種		130	130	
ピ ス 付 サ ッ シ P	57	64						
合 金 削 粉 P	41	46						
込 ガ ラ P	39	44						
カ ン ・ バ ラ	32	42						

パスワード
8面へ

NKWI1911



パスワード

8
面
へ

NK WJ 1911